

# 1学年だより

ちゅうがくせい さくぶん しょうかい  
「中学生になって」の作文を紹介します！

## 1組 男子

ぼくはまだ中学生になった自覚がありません。中学校生活が始まりましたが、まだ授業も部活動も始まっていないからだと思います。ぼくたちはまだ小学生のままの心だし、いろいろなことに慣れていないからそう思います。ぼくは勉強と部活動の両方をがんばりたいと思うので、クラスのみんなと楽しく過ごして早く中学校生活に慣れたいと思います。

小学校では苦手な教科のとき、つまらなくて寝てしまったり周りの人とふざけたりしていたけれど、これからはそういうことをなくして苦手な教科でも真剣に取り組んでいきたいです。ぼくはスポーツが苦手なので、体力づくりに励んで苦手を克服したいです。中学校では苦手をなくすということを大切にしていきたいです。

## 1組 女子

私は中学生になってとってもわくわくしています。今まで見たことのないこと・やったことのないことをとても楽しみにしています。でも楽しみなことと同じくらい、不安なこともあります。特に勉強です。私の通っている塾では、2月から中学校の勉強が始まりました。普段からあまり頭の良くない私には、どうになってしまうのかわからず心配でした。月末テストでは、いつもより何倍も気合を入れて勉強しテストに臨みました。でもテストの結果は嫌な予感が的中していました。英・数・国の全てで合格点を超えられませんでした。たくさん勉強したのに結果が思い通りにいかなかったことがくやしくて、家に帰って泣いてしまいました。このできごとから中学校の勉強に苦手意識をもつようになり、中学生をやっていけるだろうか毎日思うようになりました。

そんな気持ちをかかえて迎えた入学式、私は先輩の話聞いて今までの不安が少しうすれた気がしました。先輩は「不安なことがあるかもしれないけど、そんなときは先輩や先生たちを頼って」と言っていました。私はそのとき、一人でかかえなくてもいろいろな人が助けてくれるということであらためて知りました。それから私は、何かにつまずくことがあっても、仲間や先輩・先生方に頼ってがんばることを決めました。そして卒業するころには、頼られる側の人になるという目標を立てました。



## 2組 男子

ぼくは中学校でサッカーと勉強の両立と、友達を大切にすることをがんばりたいです。ぼくはサッカーをやっているうまくなりたいし、頭も良くないとだめなので両立をがんばりたいのです。また友達を大切にしないと学校生活もつまらなくなってしまうし、サッカーはチームで戦うスポーツなので友達を大切にしたいのです。生活が楽しくなるといろいろなことをがんばるモチベーションも上がります。でも両立するには努力を続けることが大事なので、あきらめずに努力を続けたいと思います。友達を大切にするには相手のことを思いやる心が大切なので、いろいろな人に思いやる気持ちをもっている中学生になりたいです。

## 2組 女子

小学校生活の六年間は、あまり自分から進んで勉強をしてこなかったのですが、中学校ではできるだけ自分から勉強して定期テストで結果を出したいです。テストでまちがえが多くても「まあいいや」と言うのではなく、くやしがれるほど勉強をいっぱいして、あきらめずに次に向けての勉強を精一杯やって結果を出すのが目標です。また一人だけでなく、先生に聞いたり友達に教えてもらったり教えたり、他の人の力も借りてがんばって、計画的に目標につき進みたいと思います。

この目標に到達できたら、また新しい目標を見つけて到達するというくり返しをすれば、自分のレベルアップにつながると思います。これからは何ごとにも目標をもちたいと思います。





### 3組 男子

中学では勉強をがんばりたいです。なぜならぼくはサッカーをやっていて、強い高校に行くためには勉強もがんばらないと受験に合格できないからです。そのために授業をしっかりと聞いて、わからないところは質問するなど積極的に取り組みたいです。

またいろいろな人と話して、友達を増やしたいです。たくさん話すとコミュニケーション力が高まり、もっとたくさんの人と話せるようになり、楽しい経験ができると思うからです。そのために違う小学校の人と話して、お互いを知って気軽に話せる友達を増やしたいです。最後にはこのクラスでよかったと笑って終われるように、いろいろな人と話して笑顔を増やしたいです。

### 3組 女子

中学校での目標はたくさんありますが、その中でいちばんがんばりたい目標は友達と深い関係を築くことです。そのきっかけは中学生だったところのお姉ちゃんの姿でした。家に帰ってくると必ず「今日はね…」などと友達の話ばかりで、とても楽しそうに話していました。中学校では勉強や部活動など全てが初めての経験となって、たまにつまずいたり落ちたりもすると思います。そんな中で支えてくれるのは友達です。大切な友達と深い関係が築けるように、人として友達に気づかいをしたり迷惑にならない程度ではしゃいだり笑い合えたらいいなと思います。

次にがんばりたいことは、さぼらないで勉強することです。苦手なところはそのままにしないで、復習して好きなところに変えられたらいいなと思います。定期テストや大事なテストがある一週間前には一日2時間勉強して、ライバルを超えられるようにがんばりたいです。

私にはこのように二つの目標があります。達成できるかできないかで不安になったとしても、中学生になったという自覚をもち自分を信じていきたいです。

### 4組 男子

桜舞う入学式、私は帰りたくなるほど緊張しました。式当日、初めて着る自分にサイズが合っていない制服を見て、「自分も二年後・三年後にはこのサイズが似合うようになるんだな」と未来の自分のことを考えていました。また「部活動や勉強などを青学年の仲間としていくんだな」と思いました。

受付を済ませると私はこの一年、一年四組の一員として中学校生活を送ることを伝えられました。体育館の中には同じクラスでもまだ知らない人たちがいて、「仲良くなれるかな」などと不安になりました。でも一週間経った今、考えてみたら優しく話しやすい人がいっぱいいて全然不安にならなくなりました。私はこの一年間、この仲間たちといろいろな行事などをがんばります。



#### 4組 女子

中学校でがんばりたいことは3つあります。

1つ目は勉強です。私は勉強が得意ではないので、他の人よりも努力しないといけません。だから苦手な教科はちゃんと授業を聞いて、わからないところは先生に質問するなど自分なりに努力しようと思います。

2つ目は部活動です。運動が得意なので、バレーボール部に入ることになりました。バレーボールを習っていたことがあるので、その経験を活かして役に立ちたいです。先輩たちの努力をむだにしないようがんばりたいと思います。

3つ目は友達関係です。普段は人見知り、仲の良い人としか話さない性格でした。でも中学校に上がってからは、みんな温かい雰囲気が出ているので声をかけやすく、自分から声をかけることが多くなりました。まだ声をかけていない人たちがいるので、率先して声をかけようと思います。

これからは3つの目標を考えながら、中学校生活をむだなく使って過ごしていきたいです。

#### 5組 男子

中学校生活が始まりました。でも中学生になったという自覚がありません。どうしてでしょうか？小学校は終わったはずなのに、なぜ自覚がないのでしょうか？まあそのうちに慣れて、勉強が始まったらたぶん自覚するのだと思います。もちろん勉強はがんばります。特に歴史や数学や英語を中心にがんばりたいと思います。でも少し不安なところもあります。たとえば成績です。「よくなかったらどうしよう」と思うからです。中学生になったので、さまざまなことにチャレンジしたいと思います。そしてみんなに一言、「これからよろしくお願ひします」。元気のいいクラスにしましょう。

#### 5組 女子

入学式のときは、友達ができるだろうか、勉強はついていけるかどうかと、たくさんの不安がありました。でもその後、日にちがどんどん進んでいくうちに、他の小学校出身の子が優しく声をかけてくれたり、助けてくれたりしました。それがすごくうれしくて、友達ができ少し安心できました。

私の目標は、クラスの全員と友達になることです。まだ人数は一桁しかいませんが、自信をもって優しく声をかけたいと思います。担任の先生はこわい人なのか優しい人なのかとときどきしていましたが、たまにボケがある先生だったのでおもしろくて安心しました。

もう一つの不安は、勉強についていけるかです。まだ始まったばかりだけど、先生に言われた大切なことはしっかりメモをとるようにします。テストでまちがえた問題をもう一度解き直したり、プリント類はきちんとファイルに整理しようと思います。

また仲間を大切にして、協力し合い助け合って毎日楽しく過ごしたいと思います。とにかくみんな毎日明るく楽しく笑い合いながら過ごそうと思います。

